

千葉県土木積算システム
に関する情報提供依頼
(R F I)

千葉県国土整備部技術管理課
令和8年1月

1 情報提供を依頼する内容

1-1 システムの名称

千葉県土木積算システム

1-2 RFIの目的

本県では、現在公共事業（工事及び委託）における土木積算業務を適切に行うため、「積算作業の効率化」、「積算基準改定作業の効率化」及び「データ管理の効率化」を主眼として、ASPサービス提供による土木積算システムを利用しています。

このたび、現行システムの使用期間が令和10年3月末で満了を迎えることから、より正確且つ効率的な積算業務を実現するために次期システムの再開発を検討しています。

次期システムを企画するに当たり、適正な工事価格及び業務価格の実現に寄与することを念頭に、積算作業、積算基準改定作業及びデータ管理の効率化を図り、類似システムの最新動向及び導入・運用費用の概算を把握することを目的としています。

なお、本システムは積算業務に利用するシステムであり、安定稼働が求められるため、次期システムは都道府県で稼働実績のあるシステムをベースとしたASPサービスの利用とし、県が要求する機能を追加して開発するものとします。

つきましては、システムベンダー各社のご協力により、専門的な見地から、システムライフサイクルを通したノウハウや概算額等の情報をご提供頂くことで、次期システムの仕様や予算を決定するための参考資料にしたいと考えておりますので、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

1-3 希望する提案の項目

(1) 次期システムの構成案

次期システムの構成について、図表等を利用して提案してください。（最新の技術情報や動向を基にした特記事項等があれば、別途製品やサービスのカタログ等を添付してください。）

なお、導入するシステムは千葉県土木積算システムであり、パッケージ製品の導入を基本とし、必要に応じて一部カスタマイズすることを想定しています。

(2) 機能の概要

次期システムが提供する機能の概要がわかる資料を提出してください。

現行システムで実現している機能やサービスは基本的に継続するものとして、現行システムと同等の機能・サービスについて、標準機能、オプション機能又はカスタマイズ機能など提供方法についても併せてご提示ください。

(3) 現状の課題の解決方法及び機能の実現方法

別添1『システム導入企画書』の「6. 1 業務における課題・実現したい機能」を参考し、別添2「機能要件に対するパッケージ対応状況一覧表」で回答するとともに、次期

システムでの解決・実現方法の提案をしてください。（これらの不具合・課題を解決するに当たり、効果（使いやすさ等）を評価するための仕組みや根拠等も併せて提示すること）

（4）ネットワークの構築案

ネットワークは、全庁情報ネットワーク、LGWAN 及び VPN 回線、専用線等のセキュリティの確保された回線を活用したネットワーク構成案を提案してください（参考様式）。その際、サーバ/クライアント間の通信速度がボトルネックにならないよう注意し、カスタマイズに柔軟に対応できるよう留意した提案をお願いします。また、ベンダー固有の技術を利用している場合はその旨をご記載下さい。

また、今回はクラウド方式を含めた幅広いネットワーク構成案を提案いただくことを想定しておりますが、オンプレミス方式の場合、新規で物理サーバを本県庁舎内に用意していただき、全庁情報ネットワークにシステムを構築してもらう予定のため、構成図を併せてご提示ください。

【参考】

全庁情報ネットワークとは、県庁内各課と県出先機関（公安委員会を除く）を結ぶネットワークで、「三層の対策」モデル（インターネット接続系、LGWAN 接続系、マイナンバー利用事務系）のうち、β モデルを採用し、職員が使用する配付パソコンはインターネット接続系に位置付けられています。

WAN 回線はフレッツ VPN プライオ及びインターネット VPN（東日本電信電話株式会社）を使用し、ローカルブレイクアウトにより本庁と出先機関の通信安定化を図っております。また、各庁舎内においては無線 LAN で配付パソコンに接続しています。配付パソコンから LGWAN や庁内の各システムに接続するにあたっては、LGWAN 接続系に位置する仮想デスクトップ環境（VDI）を利用して LGWAN や庁内システムに接続する構成となっております。無線 LAN の規格は、IEEE802.11ax です。

（5）サポート体制案

導入、運用、保守に係るサポートの体制をできるだけ具体的に提案してください。

また、各利用機関からのQ&A等におけるサポート体制も提案してください。

次期システムの提案でオンプレミス方式とする場合は、常駐対応を想定していますが、遠隔地サポートでの対応がありましたら提案をお願いします。

（6）サービスレベルについて

次期システムについては、ASP サービスの利用形態をとる場合、必要となるハードウェア、ソフトウェア、通信回線等については、受注者の責任で用意していただきます。そのため、本契約について下表（表－1）のサービスレベルを設定し、サービスレベルに満たない場合にはサービス利用料の減額などを行う予定でいます。

また、下表の測定方法及び要求水準に関して、ご意見があるようでしたら、設定根拠を併せたうえで提案して下さい。

なお、見積額は下表ベースで算出願います。

表－1 サービスレベル要求水準（予定）

評価項目	測定方法	要求水準
サービス稼働率	サービス提供時間（実績値）／サービス提供時間（予定値）	99.9%以上
サービス稼働時間	サービス提供時間（実績値）	24時間365日 (計画停止を除く)
障害件数	—	2回／年以内
障害検知率	通報より先に受注者が検知した障害件数／総障害件数	100%
障害通知時間（平均）	障害通知時間の総計／総障害件数	30分
障害復旧時間（平均）	障害復旧時間の総計／総障害件数	12時間
放棄率	放棄されたコール件数／総コール件数	5%以内
応答待ち時間（平均）	応答待ち時間の総計／総コール件数	5秒
回答時間（平均）	回答時間の総計／総コール件数	5分
問題解決率	問題が解決された件数／総コール件数	90%

（7）現行データの次期システムへの移行案

稼働中の現行システムから次期システムへのデータ移行案について役割分担を含め、できるだけ具体的に提案してください。

現行システムからの移行を必要とするデータと形式等は以下のとおりとする。

ア 基準データ（過去約6年分：適用日 約72世代分）

データ種別	データ形式	備考
材料属性データ	JACIC XML SCOPE XML 下水道 XML	県独自データ有
労務属性データ	JACIC XML SCOPE XML 下水道 XML	
単価値データ	CSV or XML	千葉県単価改定支援システムから出力
機械損料データ	JACIC XML SCOPE XML 下水道 XML	県独自データ有
工事工種体系データ	JACIC XML SCOPE XML	県独自データ有 県独自データ有

	下水道 XML	
細別情報データ	JACIC XML SCOPE XML 下水道 XML	
施工単価(ST)データ	JACIC XML SCOPE XML 下水道 XML	県独自データ有
施工パッケージ(SP)データ	JACIC XML SCOPE XML	県独自データ有
材料分類データ	JACIC XML SCOPE XML 下水道 XML	
機械分類データ	JACIC XML SCOPE XML 下水道 XML	
施工単価(ST)一覧データ	JACIC XML SCOPE XML 下水道 XML	
間接工事費等率	JACIC XML	
基準書編・章・項データ	JACIC XML SCOPE XML 下水道 XML	
供用係数	SCOPE XML	

イ 設計書データ

現行システムで作成されている設計書のうち、令和10年3月時点でスライド変更が見込まれる工事の設計書等で数量は約300本を想定すること。移行不可の場合はその旨を提示してください。

(8) 次期システムの開発から運用までのスケジュール案

次期システムは、令和10年4月から運用開始を予定しており、開発期間は令和9年4月～令和10年3月を想定しています。令和10年3月から現行システムと1ヵ月程度の並行稼働を行う予定です。開発から運用開始までの想定されるスケジュールをできるだけ具体的に提案してください。本県の想定する開発期間と異なる場合でも、幅広くご提案をお願いいたします（運用開始時期を過ぎた開発期間でも可）。

なお、システムの切り替えに当たっては、停止時間を短くすることと、休日等を利用す

ることで、できるだけ利用者に影響を与えないよう配慮してください。

(9) 費用の概算見積

提案事項とその前提条件、費用の概算見積額をご提示ください。サービス準備費用、サービス提供費用、サービス撤去費用、データ移行費用、運用支援費用等、項目別にご提示ください。

なお、契約期間は6年間（5年1カ月：サービス運用期間、11カ月：準備＋撤去等）を想定しております。

また、見積書は積算処理方法2ケース（①クラウド方式②オンプレミス方式）及び同時利用者数上限2ケース（①160人②提案）のサポート体制（オンプレミス方式の場合）2ケース（①遠隔地サポート②その他提案）の最大8ケースについて作成願います。ただし、積算処理方法について、対応していない方式がある場合も考えられるため、その場合は提案可能な方式のみの見積書を提出願います。なお、同時利用者数上限の提案に関しては、別添1「システム導入企画書」を参照し、検討していただければと思います。

その他見積り仕様については、別添1「システム導入企画書」を参照し、検討していただければと思います。

見積書は作成例を参考に作成してください。

(10) 納入実績等

会社概要、他自治体への提案のシステムの納入実績をご提示ください。

2 提案を募集するシステムに関する情報

別添1『システム導入企画書』をご覧ください。

2-1 閲覧可能資料

「現行システム関係書類一式」

- ・システム基本設計書
- ・ネットワーク基本設計書
- ・定例会資料（フォーマット）
- ・サービス使用契約書（写し）
- ・土木積算システムサービス提供業務仕様書

3 提出及び質疑応答について

3-1 資料提出期限等について

- ・資料提出期限：令和8年3月27日（金）午後5時まで
- ・提出場所：千葉県県土整備部技術管理課

〒260-8667 千葉県千葉市中央区市場町1-1

- ・電話：043-223-3503

- ・提出方法 : 郵送または持参、メール
持参される場合は、事前に電話連絡してください。
なお、千葉県が受信可能なメールの最大容量は 7 MB です。
また、貴社で用意するアップローダーの使用も可能とします。
- ・様式 : 様式は自由ですが、A4 両面に統一してください（縦横自由）。
「1-3 希望する提案の項目」に沿い 100 ページ以下にまとまるよう
に、ポイントを絞った簡潔なものとしてください。
見積については、算出根拠について三階層程度まで詳細な内訳、若しく
は料金表なども添付してください。
- ・記載事項 : 提案書には、会社名、住所、代表者名、電話番号、ファクシミリ番号、
メールアドレス等を記載してください。
- ・提出部数 : 提案書（印刷したもの）2部
及び電子媒体1式（Microsoft Office 形式または PDF 形式）
見積書 1部
(押印省略する場合は責任者及び担当者等の情報を入れてください)
※作成例参照

3-2 質疑等について

質疑は、令和8年2月20日（金）午後5時まで、随時メールにて受け付けます。（様式は「質問票」を使用ください）

質問があった場合は、令和8年3月6日（金）までにメールで回答する予定です。
回答は、担当者から原則メールで行います。

また、システム関係資料の閲覧等を希望される場合は、事前に下記担当者に連絡の上、
日時を予約してください。なお、その際には「機密保持誓約書」を提出いただきます。

3-3 質疑に関する対応窓口

- ・担当部署：千葉県県土整備部技術管理課
- ・担当者 : 千脇、浅見
- ・電話番号 : 043-223-3503
- ・E-Mail : gjjutu39@mz.pref.chiba.lg.jp

3-4 留意事項

- (1) 本件の実施に要する費用は、各提案者の負担とします。
- (2) 本資料による情報提供の依頼は、情報システムに関する技術や価格等の各種情報を
得るための手段としており、契約に関する意図や意味を持つものではありません。
- (3) 本資料による情報提供の依頼に対して、貴社からどのようなご提案をいただいても、

それをもって将来のシステム準備（開発）を約束するものではありません。

- (4) ご提供いただいた情報・資料につきましては、目的外には使用いたしません。
- (5) ご提供いただいた情報・資料につきましては、本県関係部署へ複製・配布させていただく可能性がありますが、それ以外への複製・頒布はいたしません。
- (6) ご提供いただいた情報・資料につきましては、返却いたしません。
- (7) ご提供いただいた情報・資料に関して、後日問い合わせなどを行う場合があります。

見 積 書 (作成例)

千葉県知事 熊谷 俊人 様

株式会社 ○○○
代表取締役社長 ■■ ■■
千葉県△△市 · · · ·
TEL : FAX :

見積金額合計 : 円 (うち消費税 円)

月額 : 円 (うち消費税 円)

見積有効期限 日間

提案内容 ※いずれかを選択してください

【千葉県土木積算システム】

- | | | |
|-------------------------|----------|------------|
| 積算処理方法 | ①クラウド方式 | ②オンプレミス方式 |
| 同時利用者数上限 | ①160人 | ②提案数(○○人) |
| サポート体制
(オンプレミス方式の場合) | ①遠隔地サポート | ②その他提案(○○) |
| 開発期間 | ○カ月 | |

見積詳細

(単位:円)

No.	項目	数量	単価	金額
A. サービス準備(開発)費用				
1	システム設計開発			
2	··· (具体的に記載)			
B. サービス運用維持管理費用				
1	··· (具体的に記載)			
C. データ移行費用				
1	データ抽出及び消去			
2	引継業務			
3	··· (具体的に記載)			
D. サービス撤去費用				
1	··· (具体的に記載)			

E. 運用支援費用				
1	利用者研修			
2	Q&A 等対応			
3	・・・			
F. その他				
1	(具体的に記載)			

※あくまでも作成例であり、任意の様式で作成していただいて構いませんが、項目については可能な限り分けて記載してください。

※契約期間は6年間（5年1カ月：サービス運用期間、11カ月：準備＋撤去等）を基本としますが、それ以外の契約期間のケースも幅広くご勘案の上、作成をお願いします。

※内容について、提供可能な方式が複数ある場合はそれぞれご提案をお願いいたします。

本件責任者

所属部署名：

役職名：

責任者名：

電話番号：

メールアドレス：

本件担当者

所属部署名：

役職名：

担当者名：

電話番号：

メールアドレス：